

平成28年度建築研究所講演会の開催について

(問い合わせ)

企画部企画調査課 瀬沼 智洋

Tel 029-879-0632

E-mail t-senuma@kenken.go.jp

平成28年度建築研究所講演会

目的

建築研究所講演会は、年に一度(毎年3月)、建築研究所の研究開発成果や調査活動の報告を通して、住宅・建築・都市分野における最新の技術情報を広く一般の方々に提供するために開催しています。

日程

開催日時	平成29年3月3日(金)10時30分～16時30分(開場10時00分)予定
開催場所	有楽町朝日ホール(東京・有楽町マリオン11階)
特別講演	「熊本地震における木造住宅の被害に関する考察」(仮題) 坂本 功 氏 (東京大学名誉教授、一般財団法人日本建築防災協会耐震改修支援センター長)
その他	入場無料、事前登録不要、入場は先着順

※ 平成28年度建築研究所講演会の詳細は、今後、ポスター、チラシ、ホームページで御案内します。
また、内容については変更する場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

建築研究所の研究者による講演

建築研究所が取り組んでいる研究課題を中心に、住宅・建築・都市分野における研究開発に関する最新情報を御紹介いたします。

平成28年(2016年)熊本地震による建築物の被害調査及び要因分析等の対応	構造研究グループ上席研究員 井上 波彦
木材を利用した耐火構造の技術開発	防火研究グループ上席研究員 成瀬 友宏
東日本大震災から5年、応急仮設住宅から災害公営住宅等の恒久的住宅への移行の実態と課題	住宅・都市研究グループ主任研究員 米野 史健
省エネ基準義務化に向けた建築研究所の取り組み	環境研究グループ主任研究員 三浦 尚志
建築物の変状・損傷の早期確認のためのUAV活用の検討	材料研究グループ主任研究員 宮内 博之
建築ストック活用に向けた建築物の情報マネジメント技術に関する研究と課題	建築生産研究グループ主席研究監 高橋 暁

特別講演

東京大学名誉教授で、一般財団法人日本建築防災協会耐震改修支援センター長の坂本功氏をお迎えし、「熊本地震における木造住宅の被害に関する考察」(仮題)について御講演いただきます。

坂本功名誉教授のプロフィール



1943年生まれ。

1966年東京大学工学部建築学科卒業。

1971年 同 大学院博士課程修了。工学博士。

1971年建設省建築研究所研究員。

1973年東京大学工学部助教授。

1989年 同 教授。

1995年 同 大学院工学系研究科建築学専攻教授。

2006年慶応義塾大学教授

現在、東京大学名誉教授、一般財団法人日本建築防災協会耐震改修支援センター長